



石ノ森萬画館

石ノ森章太郎の作品世界を体験できる萬画館。仮面ライダーのマスク展示など見どころ満載。

P.122



金華山

牡鹿半島沖の島で奥州三霊場のひとつ。島内には黄金山神社が祀られる。

P.123

三陸エリア

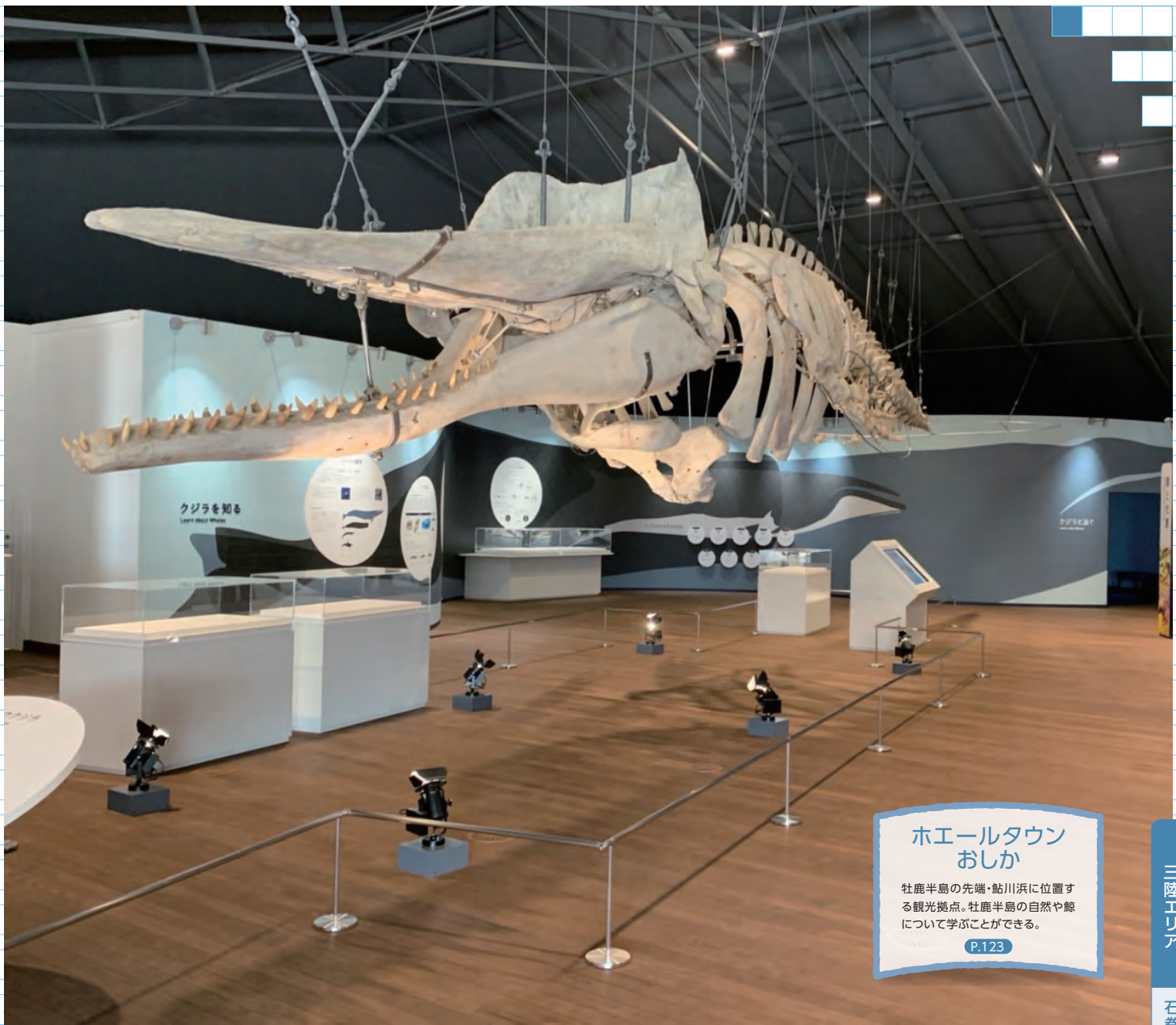
11 石巻・女川



道の駅おながわ

JR女川駅から海へとびるレンガみちの周辺には、飲食店や雑貨店などが軒を連ねる。元旦には正面の海から初日の出が昇る。

P.125



ホエールタウン おしか

牡鹿半島の先端・鮎川浜に位置する観光拠点。牡鹿半島の自然や鯨について学ぶことができる。

P.123



海鮮丼

世界三大漁場の金華山沖から近い女川町では、年間を通し豊富な魚種が水揚げされ、四季折々の魚介を味わえる。

P.125



ねこの楽園 田代島

住民よりも猫の数が多いことで知られる田代島。近年では海外からの観光客も多い。

P.122

石ノ森萬画館 石巻市 [MAP P.119]

レジャー・ショッピング

マンガ文化の発信地・石ノ森萬画館へ行こう!
『仮面ライダー』や『サイボーグ009』などを生み出したマンガ家・石ノ森章太郎のマンガミュージアム。貴重な原画はもちろん、作品の世界を立体的に再現した展示やアトラクション、オリジナルアニメの上映などを通して、石ノ森ワールドを満喫できる。

🕒 9~17時(最終入館は16時30分) 📄 毎週火曜日(4/29~5/5、7/21~8/24、12/24~1/7、3/25~4/7は無休) 📍 900円
🚗 市内駐車場あり(1時間無料) ☎ 169P参照 ☎ 0225-96-5055



田代島 石巻市 [MAP P.119]

自然

猫の楽園を散策

田代島では、猫は大漁を招く縁起の良い生き物として昔から漁師たちに大事にされてきた。猫を祀った猫神社もあり、「猫神様」と呼ばれ親しまれている。国内のみならず、海外からも猫好きの人たちが観光に訪れている。

☎ 169P参照 ☎ 0225-95-1111
(石巻市地域振興課)



マンガアイランド・田代島

田代島は、石巻のマンガを活かした街づくりにちなんで、マンガ家・里中満智子さんや、ちばてつやさんがデザインしたネコ型ロッジやテントサイトなどがあり、自然を満喫できる。その他、野外活動スペースなどがありアウトドアが楽しめる。

🕒 4~10月営業 📄 火曜日(7~8月は無休)
☎ 169P参照 ☎ 0225-21-4141(センターハウス) / 0225-95-1111(石巻市観光課)



大須崎灯台 石巻市 [MAP P.119]

レジャー・ショッピング

2018年に「恋する灯台」に認定

太平洋を気持ち良く見晴らす半島東端に立つ灯台で、漁師たちの安全を見守るシンボルとして古くから親しまれている。2018年に、宮城県内初の「恋する灯台」に認定され、恋人たちの憩いの場に。灯台の高さは12mで初点灯は昭和24年。灯台から見下ろした大須崎漁港がハート型に見えることから「恋する灯台」と呼ばれるようになった。

☎ 0225-57-2111(石巻市雄勝総合支所地域振興課) ☎ 169P参照



笹かまぼこ作りを見てみませんか?

笹かまぼこ工場見学

期間 通年(年末年始、設備点検日を除く)
場所 白謙蒲鉾店 門脇工場: 石巻市明神南11-5
(旧住所: 石巻市門脇字明神31-1)

料金 無料
予約 電話またはインターネット予約にてお申込みください。

白謙蒲鉾店 門脇工場
お問い合わせ **TEL.0225-95-2845** 受付時間/9:00~16:00
※電話番号はおかけ間違いのないようお願いいたします。

石巻 白謙

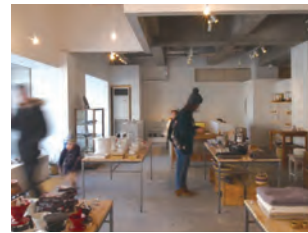
観慶丸本店 石巻市 [MAP P.119]

レジャー・ショッピング

江戸時代から続く老舗陶器店

陶磁器、ガラス、漆器などのほか、アフリカやアジアの手工芸品など、生活雑貨も扱っている老舗。本店向かいのイベントスペース<カンケイマールラボ>では、定期的に作家ものの器を中心にした展示会を開催している。ラボ併設のカフェでは美味しい珈琲とケーキも楽しめる。

🕒 10~18時 📄 火曜日 P 2台 ☎ 169P参照
☎ 0225-22-0151



いしのまき元気いちば 石巻市 [MAP P.119]

レジャー・ショッピング

石巻みやげやグルメが集結

旧北上川沿いに建つ観光物産施設。1階の物販コーナーでは、農産物や鮮魚、水産加工品、菓子、工芸品などを販売。毎日の食材からおみやげまでが揃う。2階にはフードコートがあり、海鮮丼やパスタ、魚のアラでできたラーメンなど、石巻ならではのメニューを多数提供。

🕒 1F物販コーナーは9時~、フードコートは11時~※季節により営業時間が変更になります。詳しくはHPをご覧ください。 P 219台(市営かわまち立体駐車場、8~18時まで入庫で2時間無料、その他の時間帯は1時間無料) ☎ 169P参照 ☎ 0225-98-5539



石巻市かわまち交流センター かわべい 石巻市 [MAP P.119]

歴史・文化

市民、観光客からの交流拠点

いしのまき元気いちばに隣接した場所にオープンした、石巻の観光拠点。誰でも自由にくつろげるサロンスペースのほか、有料のミーティングスペース、ホールやキッチンなどがあり、市民や観光客が気軽に交流できる施設となっている。

🕒 9~21時 📄 無休 P なし ☎ 169P参照
☎ 0225-93-6448



釣石神社 石巻市 [MAP P.119]

歴史・文化

合格祈願の受験生でにぎわう

北上川北岸を走る国道398号の道路沿いにある、山の中腹から突き出た巨石が神社名の由来。落ちそうで落ちない石として受験の神様としての信仰を得ている。東日本大震災でもピクともせず、さらに話題となった。

★境内自由 P 100台 ☎ 169P参照
☎ 0225-25-6345(釣石神社)



日和山公園 石巻市 [MAP P.119]

歴史・文化

芭蕉も、啄木も、賢治も訪ねた高台の公園

石巻中心部にあり、石巻駅前から車で10分弱という便利な場所にある公園。春にははさくら、初夏にはツツジの名所となる。

★入園自由 P 27台 ☎ 169P参照
☎ 0225-95-1111(石巻市観光課)



北上川ヨシ原 石巻市 [MAP P.119]

自然

風に揺れる美しいヨシ原

東北最大級の河川・北上川の河口に広がる日本有数のヨシ群生地。野鳥の声や風に揺れるヨシが奏でる音と風景は「日本の音風景100選」にも選ばれている。特に晩秋の冬枯れの光景が美しい。

☎ 0225-67-2114(石巻市北上総合支所地域振興課) ☎ 169P参照



宮城県慶長使節船ミュージアム&石巻市サン・ファン・パウティスタパーク (サン・ファン館&サン・ファンパーク)

歴史・文化

石巻市 MAP P.119

新たな姿に向けて リニューアル工事中

宮城県慶長使節船ミュージアムは、展示等リニューアル工事のため長期休館中。サン・ファン・パウティスタ号の後継船のほか、展示棟・ドック棟の展示内容を一新し、慶長遣欧使節を取り巻く歴史や、木造船・帆船文化等を分かりやすく学べるミュージアムにリニューアル予定。また、ミュージアムに隣接するサン・ファンパークは、引き続き開園中。はるか太平洋を臨む絶景スポットであり、石巻市民の憩いの場としても親しまれている。

※サン・ファン館は休館中

サン・ファンパーク: 9~21時(立体駐車場開場時間)

休パークは年中無休 休パークは無料

休約300台 休169P参照

休0225-24-2210



レジャー・ショッピング

網地白浜海水浴場

石巻市 MAP P.119

石巻、鮎川から船で行く

東北有数といわれる水の透明度を誇り、遠浅でエメラルドグリーンに輝く海は外洋ならではの美しさ。網地島は1年を通して釣りが楽しめる。

休169P参照 休0225-45-2114(石巻市牡鹿総合支所地域振興課)



十八成浜ビーチパーク

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

海水浴やバーベキューなどが楽しめるビーチパーク

テーブル・ベンチ、洗い場などを備えた休憩棟、シャワー棟やトイレ棟を新設し、パーク内では海水浴のほか、バーベキューなども楽しめる。青い海と青い空、潮の香りを感じながら、大自然を満喫できる。

休8~17時 休12~3月休 休無料駐車場あり(85台) 休169P参照 休0225-45-2114(石巻市牡鹿総合支所地域振興課)



ホエールタウンおしか

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

くじらの町の観光拠点がオープン

牡鹿半島の観光拠点として観光物産交流施設「cotta(こっつ)」と牡鹿半島ビジターセンターが2019年に、2020年にはおしかホエールランドがオープン。館内の飲食店では、くじらを使った郷土料理や、金華山沖で獲れた新鮮な魚介類を使った料理も味わえる。おみやげに最適な鯨歯工芸品なども販売。

休6~18時 休施設ごとに異なる 休94台

休169P参照 休0225-24-6644



白浜海水浴場

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

ビーチパークが隣接する海水浴場

東日本大震災前、のどかな海辺だった白浜海水浴場は、津波によって周辺の家屋が全壊し流出。そこから住民たちは手作りの海開きイベントを開催するなどして、海水浴場を整備。2019年には白浜ビーチパークを開設し、楽しく遊べる海辺の公園に生まれ変わった。

休見学自由 休169P参照 休0225-67-2114(石巻市北上総合支所地域振興課)



おしか御番所公園

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

太平洋を一望する展望公園

江戸時代には仙台藩が「唐船」の襲来に備えて見張り所を設置していた、眺めのよい公園。丘の上には「展望棟」があり、牡鹿半島、金華山、青く輝く太平洋など、360°の大パノラマを楽しめる。

休★入園自由 休70台 休169P参照

休0225-45-2114

(石巻市牡鹿総合支所地域振興課)



渡波海水浴場

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

市街地に近い人気のビーチ

東日本大震災以降、海開きができなかった渡波海岸は、2018年に約7mの防潮堤を伴う海岸公園となって再開。石巻市街地のすぐそばということもあり、地元では長く親しまれていた海水浴場だった。それだけに再開のニュースは、石巻市民を大きく喜ばせた。

休見学自由 休169P参照

休0225-95-1111(石巻市観光課)



おしか家族旅行村オートキャンプ場

石巻市 MAP P.119

レジャー・ショッピング

雄大な金華山と太平洋を一望

牡鹿半島の南部にあり、金華山を正面に望む、素晴らしいロケーションのキャンプ施設。サニタリー棟には炊事場、温水シャワー、水洗トイレ、コインランドリーなどが配置されており、清潔で快適なキャンプ生活ができる(要予約)。

休4~11月:無休、12~3月:火・水曜日

休169P参照

休(予約受付先)0225-45-3420



金華山・金華山黄金山神社

石巻市 MAP P.119

自然

東奥三大霊場

牡鹿半島の東南約1kmの沖合にある金華山は、「東奥三大霊場」といわれている。金華山の中心にある金華山黄金山神社は3年続けてお参りすれば、一生お金に不自由しないという。

休鮎川・女川から船利用、169P参照 休0225-45-2301(金華山黄金山神社)、0225-45-2114(石巻市牡鹿総合支所地域振興課)



新しい航海に向け、
ただいま休館しています。



サン・ファン館

令和6年度中 リニューアルオープン予定

▶最新情報はサン・ファン館公式WEBサイトでお知らせいたします

石巻南浜津波復興祈念公園

石巻市 [MAP](#) P.119

歴史・文化



震災の記憶と教訓を後世に伝える拠点

震災により犠牲になられた方々を追悼する場所として、また、震災の記憶と教訓を後世に伝承し、復興への強い意志を国内外に示すことを目的に整備された公園。園内には「みやぎ東日本大震災津波伝承館」や「石巻市慰霊碑」などがある。

🕒 9～18時(10～3月は17時まで) 🆓 無料 📞 169P参照

📍 0225-98-7401(管理事務所)、0225-98-8081(津波伝承館)

震災の伝承

石巻市 [MAP](#) P.119

歴史・文化

伝承交流施設「MEET門脇」

「311でつながろう 未来のために動き出そう」をコンセプトに2021年3月にオープン。100名の避難行動の可視化映像、子ども視点の漫画動画等により、命を守る希望を伝える。2～300名の防災学習の受け入れも調整。

🕒 10～17時(最終入館16:30) 🆓 水曜日(祝日は開館) 📄 一般300円(高校生以下無料)

📍 5台 📞 169P参照 📞 0225-98-3691



東日本大震災メモリアル 南浜つなぐ館

無料で立ち寄れる施設として石巻南浜津波復興祈念公園内に無人開館中。住民の被災状況や避難行動の映像展示、公園内で継続してきた市民活動を紹介。語り部のオンライン配信や、地域団体と協力した教育旅行の受け入れも実施中。

🕒 10～17時(10～3月は16時まで) 🆓 不定休 🆓 無料 📞 169P参照 📞 0225-98-3691



絆の駅 石巻NEWSée

石巻日日新聞が開設した情報交流拠点。1階は震災直後から号外として発行した手書きの「壁新聞」などの震災資料の展示スペース「石巻NEWSée」、2階は「レジリエンス・バー」となっており、立ち寄りの場、語らいの場として人気になっている。

🕒 11～16時

🆓 月曜・木曜休(祝日の場合は開館し、翌日休館)

📞 169P参照

📍 0225-98-7323



ボランティアガイド

石巻市

歴史・文化

復興へ向かう被災地の今を伝える

石巻観光ボランティア協会が被災地を案内。ボランティアガイドがバスや車に乗るほか、徒歩で被災地を巡り防災の一助として震災の様子や復興状況を伝える。また、市内の文化、歴史も同時に案内する。要予約。※オンラインによる学校等の防災教育の案内は相談ください。

📞 0225-93-6448(石巻観光協会)



石巻・川のビジターセンター

石巻市 [MAP](#) P.119

自然

森・里・川・海のつながりを体験

三陸復興国立公園の自然や地域の情報を発信し、環境教育や自然に親しむプログラムを行う。北上川や生息する生き物についての展示が充実し、園庭には散策路、沢、畑などがある。

🕒 9～16時30分 🆓 火曜休(祝日の場合は翌日)、月1回水曜休、春休み・夏休み期間は無休 🆓 無料 📍 47台

📞 169P参照 📞 0225-24-6506



北上観光物産交流センター

北上町のおみやげは当店へ。ゆっくり休憩もできます。

北上地域の魅力発信のため、観光案内や風景写真の展示を行う。十三浜地区で採れたワカメ、コンブ、ウニなどの水産加工品、橋浦地区の地域特産米、トマト、パプリカの他、各種お土産を展示販売している。

🕒 9～17時 🆓 火曜休(祝日の場合は翌日)

📞 169P参照 📞 0225-98-9861



齋藤氏庭園

石巻市 [MAP](#) P.119

歴史・文化

国の名勝に指定された庭園

明治後期、東北三大地主に数えられる齋藤氏が造成した庭園。邸宅の周りに平庭や園池を配し、背後の丘陵地や岩窟も景観に取り込んでいる。桜や新緑、紅葉など四季の風景が美しい。

🕒 9時30分～16時30分(12～3月は～16時) 🆓 月曜休(祝日の場合は翌日)、12月28日～1月4日 📍 10台 📞 169P参照

📞 0225-95-1111(内線5056)(石巻市生涯学習課)



道の駅上品の郷

石巻市 [MAP](#) P.119

レジャー・ショッピング

北上川河口地域と石巻を結ぶ

三陸自動車道河北ICからすぐ近くの国道45号線沿いにある道の駅。エコファーマー認定を受けた野菜をはじめ、地場産品を扱う農産物直売所が人気。また、フードコートやアウトテナントでは「地場産食材」を使った多彩なメニューが楽しめる。

🕒 直売所は9～19時 🆓 無休 📍 245台

📞 169P参照 📞 0225-62-3670



ふたごの湯

石巻市 [MAP](#) P.119

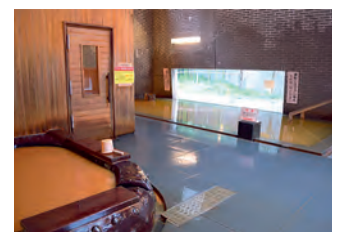
温泉

宮城県唯一の含鉄塩化物泉

道の駅上品の郷に併設する日帰り温泉施設。皮膚病や婦人病に効果がある含鉄塩化物泉は、宮城県内唯一の泉質。檜の大浴槽の「さくら」、石の大浴槽の「かしわ」は週ごとに男女湯を入れ替える。

🕒 9～21時 🆓 第4火曜日定休 📍 [大人] 平日600円、休日750円 [子供] 全日300円

📞 169P参照 📞 0225-62-4126



追分温泉

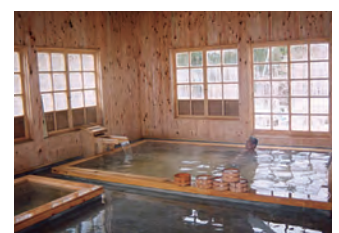
石巻市 [MAP](#) P.119

温泉

峠の中腹にあるレトロな一軒宿

北上川河口から登米市に通じる県道64号線沿いに佇む宿。沸かし湯だが樹齢500年のカヤの木で造られた浴槽にゆったりとつかり、地域の食材を盛り込んだ素材重視の料理に、心もお腹も満たされる。日帰り入浴も可。

📍 50台 📞 169P参照 📞 0225-67-3209



雄勝ローズファクトリーガーデン

石巻市 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

たくさんの人の手で作られたガーデン

震災後、一般社団法人雄勝花物語が地元の人と作り上げたスポット。バラやチューリップなど季節が園内を彩るほか、ハーブ畑ではハーブの摘み取りなどが楽しめる。

★入園自由。物販所は不定期営業

📍 169P参照 ☎ 090-9037-4593



道の駅硯上の里おがつ

石巻市 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

三陸沿岸部を結ぶ雄勝地域の新しい道の駅

雄勝硯伝統産業会館と、雄勝観光物産交流館が併設された道の駅。国から指定を受けた伝統的工芸品である雄勝硯の展示販売は勿論、雄勝の豊かな海の幸、美しい雄勝湾の景色など、新しい雄勝の観光拠点として賑わっている。

📍 直売所は9～16時半(4～10月土日のみ17時まで)

🕒 無休 ☎ 169P参照 ☎ 0225-25-6844



雄勝硯伝統産業会館

石巻市 **MAP P.119**

歴史・文化

東京駅にも使われた雄勝の名産品

石巻市雄勝町は、改修された東京駅の屋根材や硯など、国指定の工芸品である雄勝硯の原料である雄勝石の産地として有名である。被災した伝統産業会館は2020年に再建され、現在は雄勝硯をはじめとして工芸品の展示販売を行っている。

📍 9～16時30分 ☎ 火曜休 ☎ 169P参照

☎ 0225-57-3211 (雄勝硯伝統産業会館)



女川「語り部ガイド」

女川町

歴史・文化

復興に向けた新しい
まちづくりを学ぶ

東日本大震災で甚大な被害を受けた女川町。そこから千年先を考える自立した「まち」を目指して生まれ変わろうとしている。町の歩みや震災からのまちづくりについて震災ガイドが案内する。

★要予約 ☎ ガイド料別途 ☎ 0225-54-4328(女川町観光協会) ※バスのチャーターはしていない



東日本大震災遺構 旧女川交番(海岸広場内)

女川町 **MAP P.119**

歴史・文化

震災の記憶を今に伝える

東日本大震災時の大津波の引き波により土台の杭が引き抜かれ横倒しになったと考えられている。鉄筋コンクリート造の建物が津波で倒壊・転倒した世界的にも珍しい事例。周囲には震災前後や復興の様子をパネルで展示している。

★見学自由 ☎ 169P参照

📍 海岸広場約100台、ほか周辺に約250台

☎ 0225-54-3131 (女川町産業振興課)



黒森山

女川町 **MAP P.119**

自然

山頂から絶景を望む

女川駅後方に見える黒森山は、町中心部から約90分で登頂できる。初心者にもお薦めのコース。展望台からは女川湾を一望できる。

☎ 169P参照

☎ 0225-54-4328 (女川町観光協会)

0225-53-3411 (女川ネイチャーガイド協会(藤中))



道の駅おながわ

女川町 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

賑わいの拠点、
女川駅前エリアが
道の駅に

「シーパルピア女川」「地元市場ハマテラス」「女川町まちなか交流館」「女川町たびの情報館ぶらっと」のエリアが、2021年春に道の駅として登録。

レンガみちの周辺には、女川グルメを堪能できる飲食店やユニークな雑貨などを扱う店舗が立ち並び、観光情報のほか震災や復興に関する情報も発信するなど、町の賑わいの拠点となっている。

📍 店舗による※ハマテラス内トイレ、授乳スペース、情報コーナーは24時間利用可能 📍 約300台

☎ 169P参照 ☎ 0225-24-8118

(女川みらい創造)



女川温泉ゆぼっぱ

女川町 **MAP P.119**

温泉

女川駅に併設された日帰り温泉施設

浴室に描かれた霊峰富士や鹿の絵は、日本画家の千住博氏によるもの。1階にはお土産などが買える「物産コーナー」もある。温泉はお肌によいとされるカルシウムナトリウム塩化物泉の低張性アルカリ性温泉。

📍 9～21時(入館は～20時30分) ☎ 第3水曜休

☎ 入浴料金500円 ☎ 169P参照

☎ 0225-50-2683



ホテル・エルファロ

女川町 **MAP P.119**

ホテル

宿泊しながら女川を堪能

JR女川駅から徒歩すぐの好立地で、観光にも便利。トレーラーハウスを利用したユニークな宿泊施設で、予約でBBQも楽しめる。

☎ 0225-98-8703



マッシュパーク(海岸広場内)

女川町 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

遊べるアートな公園

海岸広場内にできた新スポット。ウミウシやサンゴなど海の生き物をイメージしたカラフルな遊具は、子どもたちに大人気。「道の駅おながわ」から近く、食事や買い物に立ち寄れる。

★入場自由 ☎ 169P参照

📍 海岸広場約100台、ほか周辺に約250台

☎ 0225-54-3131 (女川町産業振興課)



スケートパーク(海岸広場内)

女川町 **MAP P.119**

レジャー・ショッピング

海を見ながら
スケートボードを楽しめる

海岸沿いに立地する開放的な屋外スケートパーク。スケートボードのほか、ローラースケートやインラインスケート、BMXも利用可能。

★入場自由 ☎ 169P参照

📍 海岸広場約100台、ほか周辺に約250台

☎ 0225-54-3131 (女川町産業振興課)

